

私たちの使命（ミッション/Mission）

普段の暮らしを幸せに

目指す将来像（ビジョン/Vision）

暮らしの困りごとと支えをつなぐ、最初の窓口になること 日々の暮らしに彩りと発見をもたらすきっかけを提供すること

方針の位置づけ

- (1)第2期 飛騨市総合政策指針（令和7年（2025）策定）「誇りの持てる飛騨市づくり」の実践のために、「歴史・文化・芸術などを含むあらゆる分野の入り口」、および「情報と人との交流拠点」となること
- (2)飛騨市教育振興基本計画（令和6年（2024）策定）「文化・芸術とのふれあいや文化活動への積極的参加の促進」を図り、「図書館を活用した読書活動の推進」を行う
- (3)飛騨市子ども読書活動推進計画（平成28年（2016）策定）家庭・地域・学校の各段階における読書活動の推進と、市図書館における読書活動の充実を図り、社会全体で子どもが日常的に本と触れ合える環境を整える

基本姿勢 （バリュー/Value）

- だれもがここにいられる
- 役に立って、楽しい
- ゆるやかなつながりと循環
- 小さく試し、育てる

5年間の重点目標

1 誰もが必要なときに、情報と学びにつながる基盤づくり

- 1-1 自覚させる 暮らしの中の関心や課題に気づける場をつくる
- 1-2 受け止める 声に出しにくい思いや疑問を受けとめる
- 1-3 収集する 市民の関心やニーズを把握し、共有する
- 1-4 情報につなぐ 本や情報を自ら探し、活かす力を育てる
- 1-5 支えにつなぐ 必要に応じて、相談先や支援につなぐ

3 多様な人が、心地よく利用できる図書館づくり

- 3-1 図書館利用や読書に配慮が必要な人へのサービスの充実
- 3-2 環境整備 安心して過ごせる設備・環境の整備
- 3-3 書架整備 分かりやすい書架配置やサイン、検索環境の整備
- 3-4 さまざまな使い方が尊重される運営

2 子どもから大人まで、学びと読書が日常に根づく環境づくり

- 2-1 読書を楽しむ 読書を楽しむきっかけをつくる
- 2-2 ブラウジング※ 気軽に本や情報を眺め、選べる場を整える
- 2-3 学べる 知りたいことを学べる機会を提供する
- 2-4 出合える 新しい本や人、考え方と出合える場をつくる
- 2-5 表現する 自分らしさを表現できる機会をつくる

※図書の背表紙を気の向くままにながめたり、特定の目的を持たずに手に取って中身を拾い読みしたりすること

4 変化に応じて改善し続ける、持続可能な図書館運営

- 4-1 評価 事業やサービスの評価と適応
- 4-2 声を生かす 利用者の声を運営に反映する仕組みづくり
- 4-3 人材育成 職員の学びと専門性を高める研修
- 4-4 施設・設備の維持管理

点検・評価

満足度調査、利用者や地域にもたらした効果（インパクト指標）、アクションプランの達成度、貸出数等の定量指標に基づいて実施し、評価における市民参加のあり方の検討と、試行実施を繰り返します。

6月：アンケート調査（満足度調査、インパクト指標による調査） 1月：市民参加によるアクションプランの達成度評価 3月：定量指標による評価